

- 「涙そうそう」「ふるさと」「お馬の親子」等々。
- 13:30 遅い昼食。昼食後、しばらく昼寝。ゆっくりとした時間が流れる。
- 16:00 釣りは乗馬、乗馬組はポイントへ。
- 17:40 遊牧民のゲル訪問。ゾリリストキャンプ場近く、ガンミルクティと揚げパンを頂き、子どもにオモチャやお菓子をあげる。ゲルの前で記念撮影。
- 20:00 夕食。オーストラリア人とモンゴル人のグループと一緒に。
- 21:30 天体観測と二次会。望遠鏡で月を見る。クレーターまではっきり見える。
- 23:30 就寝。二次会はまたも加藤さんの2号ゲル。加藤さんのお話を肴にまた乾杯！何回もカンバイ(トクトイ)カンバイというモンゴル流が板についてきたようだ。

6月12日(木) 砂嵐

- 07:30 起床。日の出は5時18分。曇り、西の風、外は風が強い。視界ゼロの砂嵐が吹き荒れる。
- 08:00 朝食。砂嵐は続く。このまましばらく待機。外にあった10m位のポットがキャンプゲルに飛び込み、ゲルの中は砂だらけ。
- 10:30 キャンプ場出発。気象情報が少ない中、ワランバートルへ向かって出発を決断。外は砂嵐で前を向けない。11時前にウンドルシレット村を通過。外人影はなく、屋根を吹き飛ばされた

- ゲルが見える。緑が少ない褐色の大地にも馬、ヤギ、羊の群れが、放牧されていた。
- 13:00 昼食。ツリリストキャンプから持参の弁当で車中にて昼食。さしめんの温焼きそば、いもサラダ。食べ切れない分を近くの犬にあげる。
- 15:20 ウランバートル市到着。ゲイトで500トウクルク支払う(市内へ入るのは有料) 工事中の道路が多く、行交うトラックで砂が舞い、道路わきにゴミが散乱している。
- 16:30 ホテル着。ワランバートル市ミツシエルホテル到着。何はともあれシャワー。あちこちから砂が流れ落ちる。耳を掃除すると真っ黒な砂のかたまりが出てくる。
- 17:20 ホテル出発。少し肌寒い。民族舞踊コンサートへ。
- 18:00 民族舞踊・演奏の鑑賞。席は色んな国の観光客でほぼ満席。写真撮影に3ドル支払。演劇、舞踏、ホーミーと馬頭等の調べに感動。



民族舞踊音楽演奏会

- 19:20 夕食。市内のレストランで夕食。大きなプレートにボリューム満点のモンゴル料理。肉はゴムのようによく匂いが強い。ポーズという小籠包のようなものは大変美味。堪能した。
 - 21:00 ホテル着。外はまだ明るい。砂嵐と長時間の悪路の移動で激しい疲れもあり、早めに就寝。
- 6月13日(金) 晴れ
- 朝は肌寒い。朝5時にそよよそよを見える。福田総理が、乱気流に飛び込んで行く気持ちで政権にあたりたいと...
 - 08:00 朝食。メニューは前回と同じバイキング。
 - 09:00 出発。市内観光
 - 09:10 ガンダン寺。モンゴル全土より参拝者で賑わう。観光客も来る。スリも来る。鳩多し。モンゴルでは95%は仏教徒(ラマ教)と聞いた。社会主義時代に仏教関連施設の全てが破壊されたが、ガンダン寺だけは形をとどめたという。
 - 10:00 自然歴史博物館。迫力ある恐竜の化石や動物標本、昆虫標本、宇宙服まで並ぶ。各階にガムを噛んだり、新聞を見ながら監視の職員がいた。写真撮影に5ドル支払。
 - 11:30 フェルト工場見学。アパートの一室で全て手作業。工程を丁寧に見せていた。材料は遊牧民から直接買い取り、製品は主にヨーロッパ方面とロシアへ。土産物屋にも出しているとのこと。
 - 12:20 スカイマーケットというショッピングセンターで買い物。アルヒ(ウォッカ)、ポロル、チンギスハーンGold(黄金酒)など...
 - 13:00 昼食。中華料理

- モンゴルの高級ホテル、チンギス・ハーンホテルにて、ダルハン市の経営者団体の代表者チンバット氏ほか3名と会食。長野県モンゴル親善協会は来年20周年にあたり、モンゴルから長野県へ訪問いただきたいと招待状を山越団長から手渡す。チンバット氏は「この交流を続けたい。長野へも誰か訪問させてもらおう」と快諾。
- 15:00 日本大使館訪問。矢野一等書記官、村木書記官と面談。日本人17名、現地スタッフ24名がいる。モンゴルの現状と展望を聞く。90年以降の民主化で経済成長率は10%前後の好調が続いているが、反面、貧富の差が広がっている。
- 金・銀・銅やレアメタル、ウランなど、豊富な地下資源を巡りモンゴル政府と各民間のパワーゲームが繰り広げられようとし、その中、砂漠化など自然環境の深刻な課題もある。都市部では石炭を中心とする燃料からの大気汚染、人口集中、ゴミ問題など課題は多い。
- 近く総選挙があるが、どの政党が政権をとっても市場経済は進めるだろうと予測される。
- 日本との関係では、ODA援助で日本がトップ。昨年の日本・モンゴル国交35周年の節目で政治レベルの交流が活発となっている。今後、双方とも経済交流も活発化させたい意向。
- 話が弾み予定した30分をオーバー。ウランバートルを一望。青空が広がる。
- 16:25 カシミア工場。ショッピング。皆さん、これまでの中で一番高い買い物。
- 17:00 買い物